

熱溶解積層造形システム

様々な素材による試作可能



全景

【造形ワークサイズ】

寸法上限:

・X310 × Y310 × Z450 mm

【主な仕様】

- ・造形ピッチ高さ: 0.05-0.3mm
- ・ノズル直径: 0.4mm
- ・ヘッド数: 1
- ・ホットテーブル: 有り(最高120°C)
- ・モデル素材: H-PLA/ABS/PLA 他
- ・制御ソフト: Cura日本語版
- ・制御ソフトOS: Windows7

【入力可能データ】

STL形式

- ・他形式(STEP、IGES)のデータの場合はSTLへ変換を行います。
- ・必要なデータ精度は形状により異なります。

機種名

株式会社フュージョンテクノロジー
L-DEVO M3145 2015年度購入

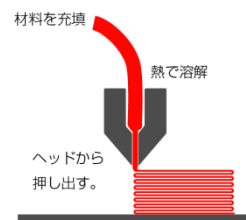
特徴

熱溶解積層造形システム(FDM方式)は、CADデータ等から得られた3次元モデルの水平スライス像に従って造形ヘッドがモデル素材を溶かしながら押し出し、一層ずつ固めていく事で実物そのままの立体モデルを作成することのできる装置です。

●用途

- ・意匠検討用モデル製作
- ・機能確認用モデル製作

FDM方式の原理



造形サンプル



料金等

機器使用: 1,200円 / 時*1
 操作法説明: 3,900円 (1時間以上)

モデル素材は指定(1.75mmフィラメント)のものをご準備下さい。

※1: 造形前のデータ処理に機器使用料(三次元CADシステム: 650円 / 時)が別途必要です。

研究員による支援

3,900円 / 時

造形機操作方法説明

熱溶解積層法造形の特徴に基づいた造形方法の提案や、モデル試作に関する各種ノウハウを提供致します。